

キッズみんなの日記

9月号



けずるのもとってもワクワクしました。たのしくてもう一回買おうと思いました。
(小二・OMさん)

買いたいものにたどりつくまでの過程を上手に説明しましたね。Yちゃんがきれいな石を発掘するときのワクワクした様子がとてもよく伝わってきます♪

梨園見学

九月二十日、ぼくは

梨園見学に行きました。

前にも二回見学に行っています。一回

目は、「交配」とよばれている花ふんつけ、

二回目は、「てきか」というよぶんな実を

とる仕事をしました。

今回は、梨のしゅうかくをしました。

とった梨はもって帰れたので持って帰りま

した。美味しかったです。

(小三・KT君)

梨園の見学の度にその様子を日記で上手に報告してくれるT君。前回までの作業をきちんとまとめ、今回の収穫につなげることで時間的な興行きを感じられる文章に仕上がりました。三回の作業に参加して自分で収穫した梨は格別に美味しいでしょうね！

犬のつめきり

この前、犬のつめをきりました。

犬のつめはかたくて、きるときはとても

こわかったです。

つめには、血かんのようなものがと

っていて、あかいところをきると血が出るそ

うです。犬はとてもいやがっていたけど、いいけいけんになりました。

(小四・KAさん)

Aちゃんのお犬の話かな？嫌がる相手に血が出るかもしれないつめきりをするのは勇気が要りますよね。「こわい」という表現がぴったりです。つめきり、上手にできたかな？

セリフや擬態語を効果的に使う

雨と水道

三連休の最後の日、遊び足りないぼくと妹。家の目の前にある公園で遊ぶことにしました。そして、げん関の戸を開けたとき、

「ザー。」

突然、大つぶの雨が地面にたたきつけられるようにふってきました。

「閉め忘れたんだな。」

「え。」

「あのね、雲の上には鳥さんのトイレがあ

つてね、その横には水道があるの。」

「へー。」

「それでね、閉め忘れるとお水があふれ

て雨になるの。」

「ふーん。」

よくわからないけど、妹らしい考え方で

「ピタッ。」

「ほら、止まった。」

「止まった」じゃなくて「止んだ」でしょ。」

「あっ、そうだった。」

「はあー。」

でも、水道が止まったように雨も止んで二人で楽しく遊べました。

(小四・HT君)

T君の妹さんはとても想像力豊かですね。絵本が一冊書けそうです！妹の可愛らしい表現を上手に引用して表現した雨が止んだ様子。また、雨の降る様子の描写も見事です。素晴らしい表現力！是非、見習いたいですね。

合唱の練習をして

ぼくは合唱部なので今日、合唱をしました。

先生が、

「ふ、は力を入れて、さ、し、す、せ、そ、ははつきりと!!!」

と言っていたので、練習をしました。

始めはできなくて、なやんでいたけど、三十回くらいやったらできました。その時に思わず、

「やった、できた。」

とこうふんして言っていました。

その時、友だちも

「やった、できた。」

と言っていたので、

「同じだな。」

と言って笑ったのがおもしろかったです。

(小五・ST君)



先生のアドバイスに真剣に耳を傾け、練習に励むT君の様子が目に浮かぶようです。上手に歌えるまでの過程でセリフを効果的に使い、気持ちの変化を豊かに表現できました。日記を読んでいるこちらまで、「やったね!」とガッツポーズをしたくなります。

優秀作品紹介

★日常の「コマ」を生き生きと表現する

百円ショップ

今日、百円ショップに行きました。何か買おうと思ってさがしたら、ミサンガがみつかったので買おうと思ったけど、もっといいものを見つけたので、それにしました。それは、まほうの石をはくつするやつです。そして、カーネリアンという石が出てきました。赤い石できれいでした。

お彼岸を過ぎた途端、それまでの残暑が嘘のように突然秋がやってきましたね。秋のお天気の代表「台風」も次々に日本列島に接近しています。「食欲の秋」「読書の秋」「スポーツの秋」涼しくなった秋を一杯楽しみたいですね。梨ゼミ文庫では、「伊藤先生のおすすめ本」のコーナーで紹介した選りすぐりの本が揃っています。貸出も行っていますので、是非利用してください。毎年、この頃になると、日記の題材選びや内容に感心させられるようになります。今月の優秀作品の中で紹介しているKMさんの「夏休みの思い出」もその一つです。東日本大震災から、早一年半が経過しました。日記の中で紹介される被災地大船渡の様子に、一日も早い復興を願わずにはいられません。日々の出来事を書きとめるだけにとどまらず、題材を選び、思いを伝え、書き広げるそのテクニクを是非、みなさんも参考にしたいと思えます。

梨園の見学の度にその様子を日記で上手に報告してくれるT君。前回までの作業をきちんとまとめ、今回の収穫につなげることで時間的な興行きを感じられる文章に仕上がりました。三回の作業に参加して自分で収穫した梨は格別に美味しいでしょうね！

(小三・KT君)

犬のつめをきりました。

犬のつめはかたくて、きるときはとてもこわかったです。

ぼくは合唱部なので今日、合唱をしました。

陸上部の練習会

「きんちようするなあ。」
「私は言いました。なぜなら、今日は陸上部の練習会があったからです。」
「大丈夫だよ。」

と友達が言ってくれました。でも、私はきんちようして、足がふるえていました。
アップをしていた最中に、
「ザー。」

ともすごい勢いで雨が降ってきました。
みんなが、キャーキャー、と言っていました。
雨もやと止み、百メートル走のタイムを計る時がやってきました。
「ドクン、ドクン。」

走る直前まで、ずっと、きんちようしてしまいました。
「位置について、よいドン。」
という音が聞こえました。私は一生懸命走りました。何秒だったのかな。私の中で思いました。



「十六、三五！」
私はビックリしました。いつもよりタイムがちぢんだ。その時、私は一番うれしかったです。これからも、どんどんタイムをちぢめていきたいです。

(小五・HYさん)

練習会でのYちゃんの緊張がこちらまで伝わってきますね。「セリフ」や様子を表す「擬態語」を効果的に使い、周りの状況や自分の心境を細やかに表現しています！緊張を力に変え、良いタイムを出したYちゃんは立派でした。

卓球楽しい

最近、野球以外で卓球が楽しくて、面白いです。自分がスマッシュで点をとった時が一番面白いです。
卓球は最初、友達に公民館の卓球台で教えてもらいました。

みんな強くて歯が立たなかったけど、練習をしたらうまくくなりました。これから、もっと上手になりたいです。

(小六・ST君)

卓球をはじめたきっかけや夢中になるまでの過程を上手に紹介することで、その楽しさを上手に伝えていますね！題材選びの上手さも目を引きます。「最近夢中になっていること」みなさんも是非、参考にしてみましょ。

☆☆☆説明や描写を工夫して 思いを伝える☆☆☆

夏休みの思い出

私は、夏休みにおばあちゃんとおじいちゃんに会いに岩手県の一関に家族と行きました。毎年、夏休みに会いに行っています。
そして、おばあちゃんとおじいちゃんだけでなく、いとも会います。なかなかいとも会う機会がないので、岩手で毎年会っています。

岩手県で特に思い出に残ったことは、おばあちゃんの弟が住んでいる大船渡に行つたことです。大船渡は津波があつたところなんです。津波があつてから大船渡に行くのは二度目です。

一度目は、津波があつてからすぐの時は一度目は、津波があつてからすぐの時

です。一関からははなれていて、車で行くきました。大船渡に入つてすぐの事です。たくさん車の車が同じ所に何台も集まっていました。しかも、ガードレールもふにやふにやにまがつていて、建物なんかは、少ししかありませんでした。でも、その建物は、まともなく家具やさくもなく、ロボロでした。臭いもすごく臭く、生臭い臭いがしました。前来たときにあったコンビニもなくなって本当に何も無い状態でした。

おばあちゃんの弟の家は無事でしたが、ゆかや家具なども津波でもっていかれてしまいました。
夜は、街灯が少ないので、すごくたくさんの星が見えました。

この辺りでは、すっかり日常を取り戻した東日本大震災ですが、Mちゃんの五感を通して語られる大船渡の町からまじまじとその様子が映像として浮かび、爪痕の大きさに心が痛みます。身近な話題(帰省)と社会問題(被災地の様子)を結びつけ、読み手に考えさせる見事な文章でした。

(小五・KMさん)

明後日には修学旅行があります。そのためにみんな自分の係の仕事をがんばっています。私は、バスレク係です。目的地まで、バスの中でゲームをやったりしてみんながあきないようにする仕事です。先週くらいから取り組んでいます。

修学旅行にむけて

今日は、ゲームの内容確認、景品確認でした。ゲームの内容はたくさんありま

す。塾の合宿でも行ったビンゴや、定番のなぞなぞや、オリジナルのおやつそうだつ戦というおかしをゲットできるゲームもありです。景品もおかしがあり、盛り上がると思います。ミサンガもたくさん作りましたし、準備は整いました。しかし、人前であまりしゃべった事がないし、バスレクも始めてなので少し心配です。でも、これが大きな思い出になるので、充実して楽しい修学旅行にしたいです。絶対によつてしまふ人がでないようバスレクを成功させます。

バスレク係の仕事内容をとてもわかりやすく上手に説明できましたね。修学旅行に向けて、自分の係の仕事に懸命に取り組むRちゃんの様子がとてもよく伝わってきます！心からクラスみんなを楽しませたいという優しさと責任感の強さが溢れる文章でした！

(小六・SRさん)

伊藤先生のおすすめの本

☆☆低学年☆☆

くいしんぼうのはなこさん 福音館
いいいもこ 著/なかにちよこ イラスト
わがままな子牛のはなこは、ごちそうをひとりじめしておなかをアドバルーンのようにふくらんでしまいました。のどかな牧場でのお話です。

☆☆中学年☆☆

世界のむかしばなし のら書店
瀬田貞二 翻訳/太田大八 イラスト
「おばあさんとぶた」「くぎスープ」「五本のゆびさん」「いたずらおばけ」などゆかいなお話を14編収録。

☆☆高学年☆☆

ヴィーチャと学校友だち 岩波少年文庫
ノーソフ 著/グボーン イラスト
算数の苦手なヴィーチャ。国語のできないソーシキン。ロシアのいたずらっ子たちの姿をいきいきと描き、真の協力は何か。真の友情とは何かを考えさせる学校物語の傑作。

